

会 報

No. 117 号

平成 24 年 (2012 年)

7 月 10 日発行

発行人 沢田和夫

# シルバーだより

公益社団法人 立川市シルバー人材センター

会員数(平成 24 年 6 月 30 日現在)  
1,699 名(男 1,250 名 女 449 名)  
本部事務局 柴崎町 1-17-7  
☎042-527-2204  
錦支部 錦町 6-15-20  
☎042-528-8041  
羽衣ワークセンター 羽衣町 1-12-18  
☎042-523-5921  
砂川分室 砂川町 1-52-17  
☎042-534-3222

## 7 月は安全就業強調月間です

安全管理推進委員会 委員長 大森 定 延

7 月に入り、暑さも本格的になっているなか、今年度も安全就業強調月間を迎えました。皆様の職場や活動では、交通安全・安全就業にどのような取り組みをいただいていますでしょうか？

会員皆さんが、センターで楽しく充実した仕事をするためには、何よりも安全と健康が大切です。安全管理推進委員会では、「安全就業強調月間」を中心に、行き帰りの交通安全、安全就業、健康管理を呼びかけています。

しかし、年間「事故 0」を目標としながら、今年度は既に傷害事故 2 件、賠償事故 2 件が発生してしまいました。傷害事故は、会員ご自身やご家族に大きな負担となるとともに、職場の仲間にも迷惑をかけることとなります。また、賠償事故は、センターの信用・信頼を貶めることにもつながります。

当センターの平成 24 年度の安全標語最優秀作品「**一瞬の気持ちの緩みが事故を呼ぶ**」この標語を常に思

い浮かべながら、事故の未然防止、健康チェックにしっかりと取り組んでください。

安全管理推進委員会でも、例年どおり委員が各就業先を職場訪問し、安全チェックや安全意識の啓発活動等を行う予定です。

今夏も、電力供給に不安を抱え、引き続き節電が重要となると予想されます。日頃の健康管理と規則正しい生活を心掛け、熱中症にも充分注意し、就業や地域活動にご参加ください。また自転車利用時においても交通ルールを遵守し、事故にも充分気をつけるようお願いいたします。

特に、就業で自転車を利用される方は、シルバー人材センター総合保険が適用されない事例もありますので、是非とも自転車総合保険に加入していただきますようお願いいたします。

「安全は心とからだの管理から」  
みんなで協力しあい、月間事故 0 を目指しましょう！

植木剪定や除草作業、自転車整理や清掃作業に就業する会員の皆様を中心に、夏季の就業には十分ご注意ください。

特に、熱中症は、暑さに慣れていないときや疲れているときなどにかかりやすく、屋内・屋外を問わず発症の可能性があります。

### 熱中症に

#### 「注意を

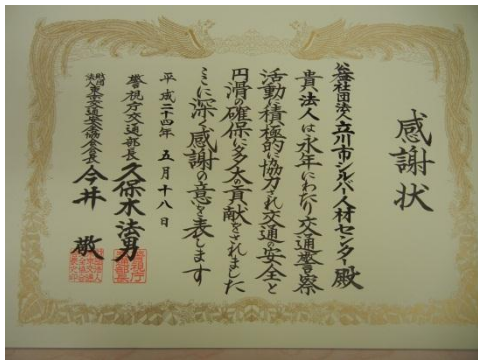
自身の健康状態を十分チェックし、無理はせず、仕事中は水分補給などをしっかりとっていただき、熱中症にかからないよう気をつけましょう。

また、一緒に就業する仲間のことにも気をつけて、夏季の安全就業に心がけましょう！



センターの安全活動が表彰されました

当センターの交通安全・安全就業の活動や見守り活動等の地域貢献活動が認められ、警視庁から感謝状が授与されました。
会員皆様の交通安全・安全就業への不断努力が認められた賜物であり、地域貢献を目指す公益社団法人として大変栄誉なことであります。
今後も、会員皆様のご協力を願います。



平成 24 年度 定時総会開催される

平成 24 年度定時総会が、平成 24 年 6 月 20 日午後 1 時から立川市市民会館大ホールにおいて開催されました。

総会では、ご来賓であります清水立川市長、福島市議会厚生産業委員長から暖かい激励のお言葉をいただいた後、議決権数報告、議長選任を行い、つづいて報告事項として「平成 23 年度事業報告」、決議事項として「平成 23 年度決算」、「定款の変更」が審議され、いずれも原案どおり承認可決され、盛会裡に幕を閉じました。
今回は、移行後初めての総会でしたが、会員皆様のご理解とご協力によりスムーズに進行することができました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

中期事業計画に基づき広報部会を設置

センターでは、中期事業計画に基づき、新たに普及啓発と事業紹介など広報活動を担当する「広報部会」を設置しました。

【広報部会の活動計画】

「センター事業に関する普及啓発活動」

- ホームページの充実
- 会報の発行
- 普及啓発活動月間の設定

「就業開拓・開発、会員の就業に関する普及啓発活動」

- 事業紹介・パンフレットの作成・配布
- 適正就業・地域貢献活動に関するパンフレットの作成・配布

センターの普及啓発には、会員の皆様のロコミも重要な活動となります。市営葬儀事業などもチラシを配布しておりますが、ご近所お知り合いにセンター事業をご紹介いただき、事業の拡大にご協力くださいますようお願いいたします。

◎広報部会の所属理事は左記のとおりです。

- 担当三役 山口順司
- 部長 石川由紀子
- 副部長 溝渕浩一
- 理事 石田榮司
- 山崎晴久
- 駒津広一
- 渡辺攻

**お葬儀は立川市営葬儀におまかせを！**

立川市営葬儀の市営葬儀は、シルバー人材センターの会員が、敬速・親切・丁寧をモットーにお受けしています。宗派を問わず、あらゆる形式のお葬儀を承ります。

例えば、

- ★ できるだけ経費をかけたお葬儀をしたい
- ★ 自宅で葬儀をしたい
- ★ 葬儀をしないでお葬儀だけしたい
- ★ 家族・友人のみで葬儀をしたい
- ★ 形式にとらわれない葬儀をしたい
- ★ 他に……

私たちは、お葬儀の準備から葬儀当日まで、お客様のご要望に合わせたお葬儀を承ります。私たちは、皆様方のお力添えです。

立川市営葬儀担当部署  
 公益社団法人 立川市シルバー人材センター 葬務事業部  
 お問合せ先：042-524-1998  
 受付時間：8時30分～20時（土、日、祝日も受付可）

# 「中期事業計画について」第2回

前号の第 116 号に続いて、「中期事業計画」の内容をご紹介いたします。

## 【普及啓発】

契約金額の伸び悩みなどセンターを取り巻く状況が厳しいなか、積極的な事業紹介や普及宣伝活動が必要とのこと、事業紹介のチラシやパンフレットを作成し、市内全戸への配布や企業訪問に活用していく予定にしております。

また、公益社団法人として、地域貢献活動を中心とした高齢者の社会参加を目指し、会員の活動参加を進めてまいります。

## 【研修・講習】

—「知る」・「学ぶ」—

「センターを知る」ための研

修として、新入会員研修会の充実や会員・役職員対象の研修を実施することにより、会員としての意識の啓発、役職員としての任務の啓発などを進めてまいります。

また、お客様や利用者への接遇、就業会員Ⅱ人材育成、就業機会の拡大などのため、知識・技能を学ぶ「初期投資」としての研修を実施してまいります。

## 【安全就業】

安全と健康は就業や活動の基礎となるものであり、センターが会員のために取り組みなければならぬ重要な事項です。安全管理推進委員会と職群班の連携により、交通安全・安全就業と健康管理に関する啓発を徹底してまいります。

## 【今後の運営】

公益社団法人として、法令の遵守に基づき、運営の透明性を確保するための体制づくりを進めてまいります。具体的には、経営会議（これまでの三役会）や広報部会の設置、課題別・事業別の迅速な対応を目指した委員会等の設置、職員の職務分掌の整理再編成など効率的な職員の配置や会員への事務委託を行い、体制整備を進めます。また、財政面でも経費節減を目指した経費の見直し、自主財源の確保、補助金の効果的活用に取り組んでまいります。

## 【終わりに】

中期事業計画は、公益社団法人へ移行後の新たな運営、事業のあり方についての目標づくりを行うことを目指して策定したものです。

シルバー人材センターの役割は、地域高齢者のつながりと支えあい、就業や社会貢献活動を通じて実現することと考えております。この計画の実現と目標の達成に向けて、会員皆様の知恵と経験を結集し、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 【中期事業計画策定部会委員】

部長	山口順司
副部長	牧野行孝
委員	及川知之
	太田靖敏
	毛塚勉
	高橋宏至
	溝渕浩一
	宮澤浩征
	山崎晴久



お知らせコーナー

◆ 相談窓口からのお知らせ

総合相談窓口では、今年度より会員の皆様からの相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設します。就業に関する相談、いろいろな活動に関する相談など対応いたします。日程は左記のとおりです。相談希望の方は、事前にご予約ください。

記

8月15日(水)・9月12日(水)  
10月17日(水)・11月14日(水)  
午前9時30分〜午前11時30分  
相談時間は約30分です。

相談申込先

本部事務局総務係  
五二七―二二〇四

◆ 配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は次のとおりです。

7月分	8月20日(月)
8月分	9月20日(木)
9月分	10月19日(金)
10月分	11月20日(火)

短歌・俳句・川柳  
会員の作品

【俳句】

春しぐれ小江戸の街の時の鐘  
朝顔市知らぬ同志の花談義  
亡き妻にまだ来る文や著莪の花

曙町第2班 本田洋一

【川柳】

悪友も過ぎ居酒屋で愚痴を吐き  
老いたなと思う薬の飲み忘れ  
ポイントが十倍つく日レジが混み  
加齢だと言われその先笑いあい  
万人の患者和ます医者で混み

富士見町第2班 関本秀雄

気をつけて下校見守る辛齢者

曙町第1班 仙田美知子

交通安全情報

◎立川警察署管内では、高齢者が当事者となる交通事故が増加しています!

立川警察署管内(立川市・国立市)では平成24年5月末現在、交通事故発生件数は、五二八件、内高齢者を当事者とする事故が一四一件発生しています。交通事故で負傷した高齢者は、

重傷者 四名  
軽症者 一七三名

と負傷者全体の28%を占め、高齢者が負傷した人身事故の内自転車に乗車中の人身事故が12件発生しています。

悲惨な交通事故を無くすため

◎夜間明るい服装!

◎反射材の活用!

◎道路を横断するときは必ず横断歩道を渡る!

◎青信号でも必ず安全確認を!

◎自転車はルールとマナーを守りましょう

◎反射材

すてき!身につけ

交通安全

警視庁立川警察署・交通課



計報 (敬称略)  
謹んでお悔やみ申し上げます。  
高松町・緑町第2班 小島次郎  
一番町・西砂町第1班 小山勘治

編集後記

新しい会報名にお気づきになりましたか。

公益社団法人移行後、初めての編集委員会において、会報名変更について提案があり

理事会で承認されました。

これまで使用してきた「たちかわ」を17号から「シルバーだより」と変更致しました。

より親しみやすく、より身近な会報として愛読いただけるようお願いしております。

皆様も作品やお声をお寄せください。多くの情報や活動の様子等、興味を持っていただける紙面づくりに取り組んでまいります。

(編集委員 石川由紀子)